



「あきた体験農園」 の取り組み状況

秋晴れの中で、稲刈り作業を実施
～平成23年度活動報告～

本会などを会員とする「あきた農業体験施設(市民農園・教育ファーム)」では、都市近郊の耕作放棄地を再生し、農地環境の改善と都市住民の農業に対する理解を得ることを目的として、秋田市仁井田地区に地域住民参加型の体験農園を開設し、学童・園児等を対象に農業体験を通じた食育やコミュニティ活動に取り組んでいる。

10月8日(土)、秋晴れの下で約13名の会員・地元住民(仁井田地区の皆さん)が参加して、春に田植えを行った餅米の「稲刈り体験」が行われた。約250㎡(3畝)の稲を刈り取った後、参加者全員ではさがけ作業も行われ、さわやかな汗をかきながら「収穫祭が楽しみだ」と話していた。

なお、秋の収穫祭は11月3日を予定しているが、それまでの間、脱穀・粳摺りを行い、地元の「あおぞら保育園」の園児たちが参加しての「餅つき大会」も計画されている。

＜年間作業計画の中で最近の活動を紹介＞

- ① 8月4日 ジャガイモ収穫体験
- ② 8月22日 枝豆(湯あがり娘)の収穫体験
- ③ 9月9日 枝豆(千秋)の収穫と販売
(本会職員の購入希望者を対象)
- ④ 9月16日 白菜の植えつけ作業
- ⑤ 9月28日 ニンニクの植えつけ作業
- ⑥ 10月8日 稲刈り・はさがけ体験(餅米)



【担当・問い合わせ先】 あきた農業体験施設(市民農園・教育ファーム)事務局 水土里ネット秋田 総務企画部内
TEL.018-888-2712 FAX.018-888-2834

連 合 会 日 誌

8月26日	Akitaふるさと活力人フォーラム”2011	秋田市「秋田県庁舎2庁舎」
9月13日	平成23年度第1回事務主任者会議 ～14日	青森市
9月15日	平成23年度土地改良関係団体役員講習会事前打合せ	本会「第1会議室」
9月28日	平成23年度秋田県水土里情報活用推進協議会総会	本会「第1会議室」
10月3日	東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会 臨時事務責任者会議	仙台市
10月13日	都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者研修会	東京都
10月20日	3.11東日本大震災復興支援水土里の集い 第34回全国土地改良大会inみやぎ ～21日	仙台市
10月20日	TPP交渉参加断固阻止秋田県代表者集会	秋田市「秋田県児童会館」
…………… 今後の行事予定 ……………		
10月26日	秋田県食料自給力向上フォーラム2011	秋田市
10月27日	土地改良区会計の改革等に伴う説明会	秋田市「秋田県庁第二庁舎」
11月2日	平成23年度秋田県土地改良事業推進大会	横手市「横手市民会館」
11月15日	第14回全国農業担い手サミットin長野 ～16日	長野県
11月22日	全国土地改良施設管理事業推進協議会第15回通常総会	東京都

平成23年度

インターンシップ受け入れ

県内高校生を対象とした本年度のインターンシップ（就業体験学習）受け入れが、今年度は7月27日～29日の日程で実施された。この度の実習生は、県立金足農業高校環境土木科2年生3名で、一行は3日間の実習内容のレクチャーを受けた後、

- 1日目 GIS（地理情報システム）による図面作成
- 2日目 現況田での測量実習
- 3日目 農業水利施設等の現地視察

の日程で、実習に入った。初日のGISでは、システムが国の「水土里情報利活用促進事業」に基づいて構築中の最先端の技術であることに、しきりに感心していた。2日目は、秋田市近郊の現場で測量実習を体験、普段学校で実習していることもあり違和感も無いようであったが、測量にもGPSを利用するなど技術革新が進んでいることを身を以て体験して貰った。3日目の現地視察では、仁井田頭首工（秋田市）をはじめとする土地改良施設を一通り見学し、学校の授業だけでは得られないものを自ら体験してもらった。

＜3日間のインターンシップを終えた感想＞

石黒 翔 君

今回のインターンシップでは、学校の授業では体験することのできない貴重な経験をすることができました。特に、3日目の仁井田頭首工では田んぼに水が行き届くまでに、こんなにも苦労や手間が掛かっていることが分かりました。3日間で学んだ事を今後の学校生活で生かしていこうと思います。

佐々木一真 君

今回のインターンシップでは、学校では体験できないような事を学ぶことができ有意義な3日間を送ることができました。一番印象に残ったのは「仁井田頭首工」で、田んぼに水が来るまでには費用と苦労がかかっている事を改めて再認識させられました。今回学んだ知識を学校生活に活かしていきたいと思いました。

佐藤 宗幸 君

私は、今回のインターンシップで自分のあまり知ることの無い点から農業を見つめ直すことができました。学校の授業で触れることのない体験をさせてもらったり、普段見ることのない土地改良施設などを訪問しました。今回の体験で学んだ知識を将来につなげられるように、がんばって行きたいです。

会員だより

新理事長就任のお知らせ

次の方々が新たに理事長に就任されました。

- 南秋田郡五城目土地改良区(H23. 6. 10)
理事長 石井光雅
- かづの土地改良区(H23. 7. 14)
理事長 田口信一
- 仙北平野豊川土地改良区(H23. 7. 21)
理事長 高橋勝則
- 大仙市大曲土地改良区(H23. 8. 16)
理事長 判田勝補

県内市町村長の就任について

任期満了に伴う藤里町長選挙が行われ、次の方が町長に就任されました。

- 藤里町(H23. 8. 9)
町長 佐々木 文明

住所変更のお知らせ

- 大仙市清水北部土地改良区(H23. 9. 30)
(変更後)〒014-0207 大仙市長野字一ノ坪58
大仙市立中仙公民館長野分館(内)
TEL・FAX 0187-56-2216

水土里ネット秋田・支部長交代のお知らせ

次の方が新たに支部長に就任されました。

- 秋田県土地改良事業団体連合会鹿角支部
(H23. 7. 20)
支部長 田口信一

特集

農業水利施設内の「ゴミ」問題

シリーズ⑦

内部から外部へ情報を発信

初年度(平成22年度)…内部(会員)への情報発信

- 県内水土里ネット(土地改良区)が管理する農業水利施設のゴミ問題に関する実態を調査し、その内容を取りまとめ、土地改良関係団体役員講習会で情報を発信、また、啓発用ポスターを作成し会員へ配布

2年度目(平成23年度)…外部(県民)への情報発信

- オリジナルのぼり旗を作成し、事務所敷地内へ設置



〔本部〕
秋田市高陽幸町



〔北事務所〕
北秋田市鷹巣



〔南事務所〕
大仙市大曲

- チラシを作成し、各イベントで県民に配布

インフォメーション

第134回秋田県種苗交換会農商工フェア(参考展示)

「農業農村整備フェア」を開催します!!



(昨年の農業農村整備フェアの様子)

- 期間 : 平成23年10月29日(土)～11月4日(金) 9:00～16:00
- 場所 : 協賛第1会場(横手体育館向かい駐車場:大型テント内)
- 内容 : 各種パネル展示、小水力発電デモ版、土地改良相談コーナー、カレンダー作成など
- 共催 : 東北農政局(西奥羽土地改良調査管理事務所・平鹿平野農業水利事業所)、秋田県(農地整備課・農山村振興課・平鹿地域振興局農村整備課)、水土里ネット秋田

「2011水土里の語り部交流会inあきた」(仮称)

～『結い』の精神でつなげよう、秋田の元気、東北へ～

- 日時 平成23年11月19日(土) 13:00～16:00
- 場所 「まなびおん美郷」公民館コンベンションホール
(秋田県仙北郡美郷町飯詰)
- 内容

①講演	「美しき水の郷あきた」にみる農村の『結い』	秋田県山本地域振興局長	菅原 徳蔵
②語り	「語り」を通して知る日本の『結い』の精神	語り部	平野 啓子
③意見交換会			
	テーマ: 農村における「結い」の精神を見つめ直す	美郷町長	松田 知己 ほか

農林水産省の組織が変わりました

農林水産省は、農林水産施行策を的確に遂行できる体制を整備するため、平成23年9月1日に農林水産省の本省及び地方農政局等の組織再編を行いました。

詳しくは、農林水産省ホームページをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/org/quota/2011/sosiki.html>

編集後記

◆10月になり朝晩冷え込む日が増えてきました。慌てて暖房器具を準備された方もおられるのではないでしょうか。道行く人たちの服装も秋の装いになり、日増しに秋の深まりを感じます。さて、農業の祭典「秋田県種苗交換会」が今年も間もなく開催されます。今年は「横手に集い 開け未来の秋田の食」のキャッチフレーズのもと、「食と農と人」をテーマに様々な催しが予定されています。本会では、関係機関との共催で「農業農村整備フェア」を開催します。震災、原発事故で揺れた2011年ですが、これからの「秋田の農業・農村」を一緒に考えてみませんか?皆様のご来場をお待ちしております。(広報・渉外班◆嵯峨記)

表紙写真 美しく豊かな農村づくり写真コンクール入賞作品「旧家の庭で愉快的伝統芸を演ずる」

※本印刷用紙は、大昭和板紙秋田工場で生産された「地産地消製品」を使用しております。